

**第 49 回技能五輪全国大会**  
**「情報ネットワーク施工」職種予選会競技課題(メタル部門)**

**競技時間**

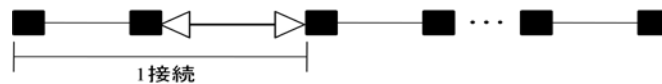
- (1) メタル課題…45分(準備作業 15分、接続作業 30分)
- (2) 光課題……75分

※メタル課題はサブ会場、光課題はメイン会場で競技を行う。

**課題内容**

**(1) メタル課題**

- (1)本競技は、U/UTP ケーブルをモジュラジャックとモジュラプラグの接続により、より長く接続することを競う。接続数が多いものを上位とする。
- (2)両端プラグ成端のパッチコード、両端ジャック成端のツイストペアケーブルを作成し、各々を接続する。



■ : モジュラジャック、△ : モジュラプラグ

図 作成課題イメージ

- (3)開始端と終端はモジュラジャックであること。
- (4)パッチコード、ツイストペアケーブルの長さは約 0.3m とする。
- (5)結線はいずれも T568A とする。
- (6)モジュラジャック及びモジュラプラグは持参すること。モジュラジャックは NR3061(パナソニック 電工)、モジュラプラグは Cat.5e (型番任意) とする。ケーブルは U/UTP(Cat.5e)とし、単線型、撚り線型とも支給する (通信興業製)。
- (7)競技開始前に、モジュラジャックの IDC キャップを外しておいても良い。
- (8)同一作業 (外被除去など) を複数のケーブルにまとめて行うことを禁じる。
- (9)ワイヤマップ試験を行いエラーが発生した場所で断線していると判断する。 また、ジャックの成端不良や不適があった場合には、接続数を 1 減ずる。
- (10)接続タイム開始時は、作業椅子に座って、いつでも作業開始ができる状態にしておくこと。
- (11)作業台、作業椅子の使用は自由とする。
- (12)開始端が判別できるようにラベリングすること (その他は必要ない)。
- (13)競技中にトラブル等が発生した場合は、挙手のうえ、競技委員に申し出ること。
- (14)上記以外のルールについては、第 48 回技能五輪全国大会の課題 5 に準ずる。

## (2) 光課題

図を参考にして、支給された作業板（平面）上において、以下の光ケーブルの配線施工に関する作業を行いなさい。ただし、作業手順は実際の施工手順を考慮して作業を行うこと。

- (a) 光インドアケーブル A 及び B を心線収納トレイ A へ導入する。
- (b) 光インドアケーブル A と光インドアケーブル B を心線収納トレイ A 内で融着接続（2 心）し、余長を収納する。このとき、光接続箱に収納する光インドアケーブル A 及び B の合計口出し長は 1m 以上とすること。また、光ファイバ心線をねじれなく収納するとともに、心線の曲げ半径は 30mm 以上とすること。
- (c) 光インドアケーブル A と B の両端を 1m 以上口出しして、現場組立型 SC コネクタを各 2 個（計 4 個）取り付けること。

※全ての部材は支給する。

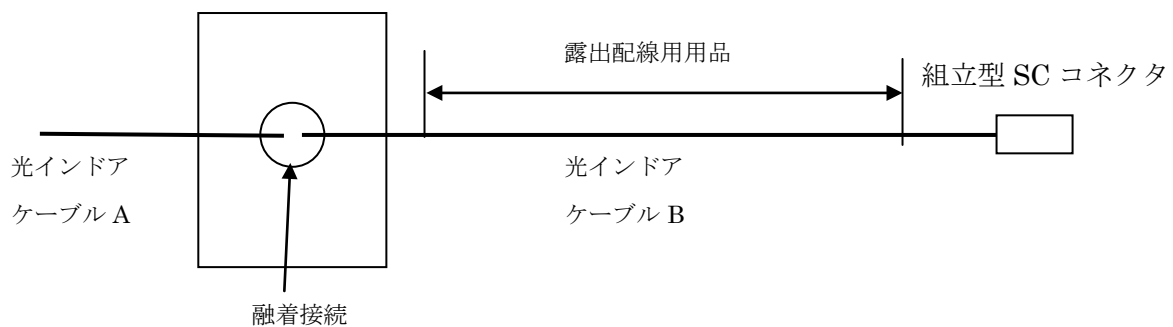


図 光ケーブル配線施工作業